富士ゼロックス DocuPrint CG835 LII
セキュリティー対策に関する補足情報

2006 年 7 月 25 日

このたびは、DocuPrint CG835 LIIをご利用いただき、まことにありがとうございます。
本書では、DocuPrint CG835 LIIを運用する際の、セキュリティー対策に関する情報を説明しています。
DocuPrint CG835 LIIをご利用になる前に、『DocuPrint CG835 LII取扱説明書（導入編）』、『DocuPrint CG835 LII取扱説明書（サーバー編）』（電子マニュアル）、『DocuPrint CG835 取扱説明書（プリンター編）』、および『リリースノート』と合わせて、ここで説明している情報をお読みください。

◆ 本製品は、オペレーティングシステムとして、マイクロソフト社の Windows 2000 Professional を使用しています。

◆ 設置後の本製品の運用において、ウイルスなどに感染する恐れがあります。
設置後のセキュリティー対策に関しては、本製品をご利用になられるお客様に必要な対策をお願いすることになりますのでご了承ください。
なお、セキュリティー対策の情報などについては、マイクロソフト社から都度案内されます。
2006 年 7 月 12 日時点では、次のような URL よりセキュリティー対策の情報を参照できます。なお、下記の URL は変更される可能性があるため、最新の URL にて確認してください。

・セキュリティー対策全般に関する情報
・マイクロソフト社　http://www.microsoft.com/japan/security/
・株式会社シマンテック　http://www.symantec.co.jp/
・トレンドマイクロ株式会社　http://www.trendmicro.co.jp/
・ソースネクスト株式会社　http://www.sourcenext.com/mcafee/

・本製品に関する情報
・富士ゼロックス株式会社　http://www.fujixerox.co.jp/

◆ 本製品では、Windows 2000 用の Service Pack4 と、2006 年 7 月 12 日現在までにリリースされたセキュリティーパッチのうち、本製品に関連するセキュリティーパッチを導入しています。

◆ 株式会社シマンテックの「Norton Antivirus 2004」、トレンドマイクロ株式会社の「ウィルスバスター 2004」、マカフィー株式会社の「McAfee VirusScan」については、Print Server Series 上での動作を確認済みです。ただし、これらのソフトウエアに欠陥がないことを保証するものではありません。

◆ DocuPrint CG835 LIIに「ウィルスバスター 2004」を設置すると、WebManager、TCP/IP ネットワークを使ってのプリント、DropPrintLite など、クライアント PC からのアクセスができません。
「ウィルスバスター 2004」はデフォルトでパーソナルファイアーウォールが ON になっているためです。
必要に応じて「ウィルスバスター 2004」のマニュアルを参考にして設定を変更してください。